

## 令和4年6月定例会 経済文教委員会委員長報告

12番 黒沢 清一でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、経済文教委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

経済文教委員会に付託されました3件の議案につきましては、全て原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、議案第47号 令和4年度長野市一般会計予算のうち歳出、第7款 商工観光費、第1項 商工費について申し上げます。

プレミアム付き商品券事業についてであります。

最近の原油価格・物価高騰の影響で落ち込む市内経済の活性化と年末年始の消費ニーズに呼応するため、市内の幅広い店で利用できる商品券の増刷を行うとのことです。この商品券には中小店舗専用の券を含める予定で、大規模店舗に偏った支援とならないよう配慮するとの説明がありました。

市民が等しく恩恵を受けられるよう、販売方法にも配慮するよう要望いたしました。

次に、同じく歳出、第10款 教育費、第5項 社会教育費について申し上げます。

公民館や交流センターへの空調設備の設置についてであります。

現在、公民館及び交流センターの一部の部屋には空調設備が設置されていません。

生涯学習の場であること、お年寄りも利用すること、災害時には避難所として利用する可能性があることから、早急に空調設備の設置を検討するよう要望いたしました。

次に、文化スポーツ振興部の所管事項について申し上げます。

「長野市国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備計画」に基づき、老

朽化した長野運動公園総合体育館の建て替えと、フットボール場の新規整備を行うこととしています。

施設の整備については、長寿命化を踏まえた適切な予算の見積りと計画的な執行を行うよう要望いたしました。

次に、農林部の所管事項について申し上げます。

浅川排水機場についてであります。

令和元年東日本台風によって被災した浅川第一排水機場の災害復旧事業が令和3年度をもって終了し、従前の機能を回復しましたが、地域の方の安全・安心のためには、排水機場の正常稼働が重要になります。

浅川第一及び第二排水機場は市の管理、浅川第三及び現在建設工事中の第四排水機場は県の管理ですが、市民からは四つの排水機場を一体で管理した方が分かりやすいとの意見があります。また、排水をより安全かつ効率的に行うためにも、浅川排水機場の一体管理に向け、県との調整を進めるよう要望いたしました。

最後に、教育委員会の所管事項について申し上げます。

現在、小・中学校11校で長寿命化に係る改修を進めているとのことです。

ほかにも雨漏り等、早急に改修を行わなければならない施設が多く見受けられるため、引き続き、積極的な改修を進めるよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。

## 令和4年6月定例会 建設企業委員会委員長報告

17番 鈴木 洋一でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、建設企業委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

建設企業委員会に付託されました2件の議案につきましては、全て原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、都市整備部の所管事項について、3点申し上げます。

1点目は、都市計画道路の見直しについてであります。

市では、コンパクトな都市の形成を目指し、都市計画道路の再構築を行っております。本年度より、見直し素案について関係する住民自治協議会の意見を伺いながら、廃止候補路線の中から廃止路線を選定し、公表を行っていくとの説明がありました。また、存続とした未整備の都市計画道路については、事業化にむけたおおむねの整備時期を提示できるよう検討していくとのことでもあります。

つきましては、今後、廃止路線案に関係する地元住民への説明はもとより、存続とした未整備の都市計画道路についても、市民の理解を得られるよう十分な説明を行うことを要望いたしました。

2点目は、(仮称)ながのこども館についてであります。

少年科学センターのリニューアルとなる(仮称)ながのこども館は、現在、施設的设计方針について広く意見を求めるため、(仮称)ながのこども館整備事業設計検討委員会が設置されたとのことでもあります。

完成後は様々な利用者が見込まれます。年齢や障害の有無にかかわらず、安全性に配慮された遊具や使いやすい多目的トイレなど、施設を利用する市民の目線に立った整備を要望いたしました。

3点目は、丹波島橋における渋滞対策についてであります。

市では、丹波島橋の渋滞解消に向け、現在行われている荒木交差点の改良事業をはじめ、時差出勤や公共交通利用の促進のほか、自転車走行空間の整備など、新たな取組について準備するとともに、市街地中心部周辺の都市計画道路の整備によって、丹波島橋以外のルートに交通を分散させるなどの対策を講じていくとのことです。

今後、渋滞対策を進めるにあたり、市民に対し、目的と効果をわかりやすく説明し、その検証結果を報告するよう要望いたしました。

最後に、上下水道局の所管事項について申し上げます。

水道事業の広域化についてであります。

令和3年7月に長野市、上田市、千曲市、坂城町及び県企業局で設置された上田長野地域水道事業広域化研究会により、水道事業の広域化について検討が行われ、財政シミュレーションの結果、事業統合による水道料金上昇の抑制効果が合計669億円になると公表されました。この検討結果については、市民の皆様にも一緒に考えていただけるよう、意見を伺う場を設けていく予定との説明がありました。

水道事業の広域化については、これまでもシンポジウムへの参加や担当部局の説明を受ける中で、委員会としても現地視察を行い、その重要性を深く認識しているところであります。広域化の検討は県議会も含めた関係市町の議会相互の連携を図る必要があることから、研究、協議の機会を設定いただくよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。

## 令和4年6月定例会 総務委員会委員長報告

19番 松井 英雄でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、総務委員会に付託されました議案並びに請願の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

総務委員会に付託されました3件の議案につきましては、全て原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、総務部の所管事項について申し上げます。

公共施設のユニバーサルデザイン、バリアフリー化についてであります。

市では、長野市公共施設等総合管理計画に基づき、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努めることとしております。

公共施設の利用者は、それぞれ性別、年齢、障害の有無など様々であります。安全で快適に、誰もが利用しやすい施設となるよう、今後の公共施設の整備に当たっては、ユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、バリアフリー化の推進を図ることを要望いたしました。

次に、企画政策部の所管事項について3点申し上げます。

1点目は、長野市マリッジサポートデスクについてであります。

市では、6月1日から長野市マリッジサポートデスクを設置し、結婚に関する相談及び助言をはじめ、「ながの結婚マッチングシステム」を活用した婚活を支援しているとのことです。

については、出会いの場の創出や、多様なライフスタイルに合わせた婚活を応援するため、婚活イベントやセミナー等の情報提供を更に充実させることを要望いたしました。また、地区で実施している結婚相談や夢先案内人等との情報共有・連携を図ることについても併せて要望いたしました。

2点目は、若者・子育て世帯等移住促進家賃支援事業についてであります。

本事業は、本市への移住と定住を促進し、地域の活性化を図ることを目的として、本市への定住の意思を持つ若者、子育て世帯及びテレワーカーを対象に家賃支援を行うものです。

コロナ禍により、テレワークで仕事をする方からの移住相談が増加しているとのことでありますので、関係部局と連携を図り、積極的に推進するよう要望いたしました。

3点目は、若者奨学金返還支援事業についてであります。

本事業は、U J Iターンにより長野市内企業に就職した者の奨学金の返還を支援するものです。地元企業での就職や長野地域の事業所でのインターンシップ等への参加などを認定の条件としていることから、若者世代の市内への定着と、その世代が長野市内の将来の産業の担い手となることが期待されます。

については、多くの方に利用していただけるよう十分に周知するとともに、必要に応じて認定条件等の見直しを行うなど、若者の定住につながる取組となるよう要望いたしました。

最後に、請願第6号 地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願の審査について申し上げます。

本請願については、請願者の願意を酌み、全員賛成で採択すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

## 令和4年6月定例会 福祉環境委員会委員長報告

22番 北澤 哲也でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、福祉環境委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

福祉環境委員会に付託されました5件の議案につきましては、全て原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、議案第47号 令和4年度長野市一般会計補正予算のうち、歳出、第3款 民生費、第1項 社会福祉費について申し上げます。

国の総合緊急対策により令和4年度に新たに市民税非課税世帯となった世帯に対し、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金を支給するものでありますが、コロナ禍における原油価格、物価高騰等に直面する生活困窮世帯への支援であることを鑑み、実施に当たっては、円滑な手続により速やかに、かつ、正確に対象者へ給付金が行き届くよう要望いたしました。

また、この給付金の対象となる非課税世帯が増加している状況を踏まえ、生活困窮世帯への支援策の一層の強化を図ることを検討するよう要望いたしました。

次に、同じく、歳出、第3款 民生費、第2項 児童福祉費について申し上げます。

放課後子ども総合プラン事業に係る新たな運営主体である、一般財団法人を設立するために必要となる経費であります。

その一般財団法人で雇用する、放課後子ども総合プラン事業に携わる支援員等の職員につきましては、従来の雇用形態にとらわれずに、職員の要望に応じた柔軟な勤務時間に対応するなど、多様な働き方を実現することにより雇用の充実を図ることを要望いたしました。

また、事業の運営に当たっては、医療的なケアが必要な児童など、様々な児童が利用したいときに利用できる体制の整備をするなど、利用者である子どもの目線に立つ

た受入体制の充実を図ることを要望いたしました。

次に、議案第50号 長野市児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について申し上げます。

本議案は、長沼児童センターを長沼小学校の敷地内に移転し新築したことにより改正するものであります。

児童館及び児童センターには、発達障害の児童や具合が悪くなった児童等が状況に応じ、一時的に休むことができるような居室の確保が必要と思われ、利用者からも要望のあるところですが、本件は、限られた敷地内での整備のため、事務室で対応も可能とのことですが、今後施設を整備する際には、このような居室の確保ができるよう要望いたしました。

最後に、保健福祉部の所管事項について申し上げます。

「おひとりさま」あんしんサポート相談室は、近くに頼れる家族や親族等がない方が、一人では解決が難しい様々な困りごと、不安なことについて相談を受け、その解消に向けた支援をしています。令和3年10月に開設し、半年で相談件数が延べ508件とのことですが、今後、高齢化が進み、対象となる方が増えると予想されますので、相談室を利用される皆様の困りごとや不安の解消に向けて丁寧な対応をするよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。